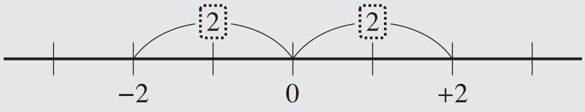
第5講・絶対値

例題 1 絶対値①

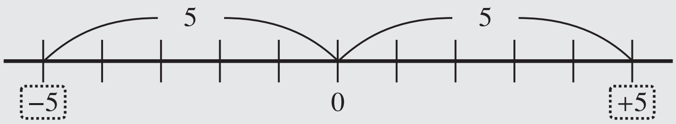
ポイント

● 絶対値（ぜったいち）： 数直線上で，ある数に対応する点と，原点との距離
　└ 符号をとった値



● 絶対値からもとの数にもどす → +，− の符号をつける

（例）絶対値が 5 である整数 → もとの数は +5, −5



問題

次の問いに答えなさい。

(1) +6 の絶対値を答えなさい。
(2) −7.4 の絶対値を答えなさい。
(3) 絶対値が 4 となる数を**すべて**答えなさい。
(4) 絶対値が 5.5 となる数を**すべて**答えなさい。
(5) 絶対値が 0 となる数を**すべて**答えなさい。

解答

(1) **6** …(答)

(2) **7.4** …(答)

(3) **+4, −4** …(答)

(4) **+5.5, −5.5** …(答)

MEMO

⑸　**0　…(答)**

確認テスト 1

次の問いに答えなさい。

⑴　−9 の絶対値を答えなさい。

⑵　+3.8 の絶対値を答えなさい。

⑶　絶対値が 13 となる数を**すべて**答えなさい。

⑷　絶対値が 0.4 となる数を**すべて**答えなさい。

例題 2　絶対値②

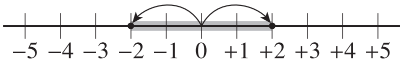
問題

絶対値が 2 以下の整数を，小さい方から順に**すべて**答えなさい。

解答

−2，−1，0，+1，+2　…(答)

MEMO



確認テスト 2

絶対値が 4 より小さい整数を，小さい方から順に**すべて**答えなさい。

例題 3　小数・分数の大小

問題

次の数の大小を，左から小さい順に，不等号を使って表しなさい。

(1)　-0.9，$+0.5$

(2)　$-0.5, 0, -\dfrac{2}{3}$

解答

(1)　$\boldsymbol{-0.9 < +0.5}$　**…(答)**

(2)　$\dfrac{2}{3}$ を小数にすると，

$$\frac{2}{3} = 2 \div 3$$
$$= 0.66\cdots$$

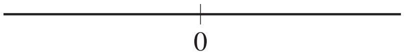
となるので，$-\dfrac{2}{3} = -0.66\cdots$

$-0.5,\ -\dfrac{2}{3}$ の大小を比べると

$$-0.5 > -\frac{2}{3}$$

よって，$\boldsymbol{-\dfrac{2}{3} < -0.5 < 0}$　**…(答)**

MEMO

(1) 

(2)

確認テスト 3

次の数の大小を，左から小さい順に，不等号を使って表しなさい。

(1)　$+1.7$，-1.2

(2)　$+5.4$，$-\dfrac{7}{8}$，-7.5